

愛の便り

校訓:志が人生を創る

雲仙市立愛野中学校 学校便り

令和6年12月13日

第107号(通巻)

文責(校長;末永栄喜)



2学期も大詰め 気を引き締めた生活を

2学期も残すところ2週間を切りました。日増しにせわしくなっていますが、同時に寒さも厳しくなっています。心配された感染症も急激な拡大にまでは至っていませんが、引き続き注意が必要です。最後まで感染予防を意識した生活を心がけましょう。



そんな中ですが、先輩たちの後を受けて新チーム(1,2年生)も頑張っています。先週末は三つの競技で新人大会が行われました。勝敗や試合内容は、次年度夏の中総体につながる大事な要素になります。課題や弱点を少しずつ克服しながらレベルアップを図ってほしいところです。

◆第19回 雲仙カップ中学校バスケットボール大会(11/23)

○予選リーグ(男子)

愛野中 15対85 島原第一中

愛野中 45対35 時津中(※今季初勝利)

1勝1敗で2位トーナメントへ

○トーナメント1回戦

愛野中 39対68 桜馬場中

愛野中 45対70 深江中

※女子は諸事情により中止でした。

◆第47回 島原半島中学校バスケットボール冬季選手権大会(県新人大会島原半島予選)(12/7,8)

○男子1回戦

愛野中 36対50 深江中(前大会より善戦)

○女子予選リーグ

愛野中 40対43 西有家中

愛野中 68対22 国見中(1勝1敗で敗退)

◆雲仙市中学生バレーボール新人大会(12/8)

○予選リーグ

愛野・吾妻中 0-2 国見中

愛野・吾妻中 2-0 瑞穂中(1勝1敗で決勝Tへ)

○決勝トーナメント1回戦

愛野・吾妻中 0-2 南串中(敗退)

◆長崎県中学校剣道競技新人大会(12/8)

○男子団体

決勝 愛野中 0-2 南山中 準優勝

昨年に続く連覇はならなかったものの、1年生の奮闘が光った価値ある準優勝です。お見事でした。

○女子団体

第6位となり白龍旗杯への出場権を得ました。男子は、併せて神埼市長旗杯への出場権も獲得しました。

○個人戦(太田凜太郎が健闘しベスト8)

スポーツ分野に限らず(それ以上に)、文化面でも多くの活躍・受賞がありました。

◆第43回全国中学生人権作文コンテスト長崎県大会

KTN テレビ長崎賞 林田恋実(3年)

諫早人権擁護委員協議会長賞

梅澤実花(3年)

※二人は、先日の税の作文とW受賞になります。おめでとう。



◆第19回雲仙市少年の主張大会

最優秀賞 曾我秋空(2年)

「吹奏楽とSDGs」(県大会へ出場決定)

◆第70回記念「子ども県展」

1年 入選受賞者(絵画の部)

土井口碧海 永野葉奈 福田ひなた 中山美音

2年

今村 心 太田凜太郎 川村光優 谷口愛弥

中村美優 松永那奈 岩岡紗希 石見奏風

3年

高田晴陽 豊村拓真 林田恋実 大岩颯汰

田中春陽 林田桜花 松永 湊

◆令和6年度 読書感想文 雲仙市審査会入賞者

<課題読書の部>

林田桜花「本の題名:希望のひとしづく」

<自由読書の部>

濱崎 祈「本の題名:生きるって、カッコワルイこと?」

生徒用名札を購入

以前お知らせ(紹介)した島原更生保護女性会からの寄付金で全校生徒の名札を購入しました。簡易なものです。脱着が簡単で、下校時は学校に置いて帰ってもいいことにします。



雲仙市青少年・子ども育成会議愛野支部から交付された支援金を使って、今年度もたくさんの玉ねぎを植えました。さすが人海戦術、2,000本あまりの苗もあつという間に終わりました。収穫はまだまだ先ですが、まずは大きく育つことを祈りましょう。



一方、花の苗もたくさん植え付けました。卒業式に向けて始めたこの取組も軌道に乗り、昼休みに1,2年生の美化委員が中心となって頑張りました。今日で一定の区切りがつき、今水やりをがんばっています。春が楽しみです。



部活動振興会臨時総会&授業参観のお礼

先日の学年学級PTAならびに、振興会臨時総会にはお忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

部活動の地域移行に関する市の方針や今後のスケジュールをお聞きいただけたことは、意義深いものだったと思います。まだ先の話ではありますが、徐々に進んでいることを実感できたのではないのでしょうか。

また、今週は授業参観週間でした。師走の多忙さと寒さのせいか、昨年度や1学期と比べれば激減しているようです。3学期も設定します。ぜひご来校ください。